

新聞の大切さでとくに大事だと思ったのは、正確な情報をぬきとることや、はばかい情報をぬきとるという大切さをしりました。でも、ネットニュースには、フェイクニュースもあって、だまされないようにしようと思ったし、フェイクニュースを作るのもはんざいたから作らないようにしじかけようと思いました。新聞社の方たちは、大事なニュースは、しめきりまで"あと少し"でもどこかをなくして入れようという思いがすごくて、それたゞしいそカドしいことが矢口知りました。また新聞のかき方を知れたから、これからまたいつか新聞を書く時に、書き方を注意しながら書いてみようと思いました。

私は新聞社の方のお話を聞いて新聞とかニュースはあまり見ないけど、どのようにして新聞ができるのか、にせ情報にだまされないような話を聞いて興味を持ちました。くに興味を持ったのが新聞の作り方です。新聞はさまざまな情報を伝えているけれど、その一つ一つを取材してまとめたりしていることが分かりました。取材は兵庫、東京、大阪でおこなうけれど、きょうな物ではなく、かきょうな物だけを集めているのはすごいと思いました。その取材にも、冬に夏のような情報ではなく、冬景色など、その季節にあったものをえらんだりするのもむずかしいと思うのです。すごいと思いました。

新聞はどのような情報がめされ、  
どのように作られるのかを学びました。新聞  
の記事は支社、総局、支局などから  
の情報からデスク会議の中で選ばれたもの  
をのせているそうです。それらが編集され、校閲  
などで刷片反され、そしてそれが1時間120本  
も印刷され、あたちちちに届けられるのです。  
他にも5w1hなどの文章の書き方や、紙面  
の整理(レイアウト)など、新聞に関するくわしい  
内容を教りました。このような経験を今後の  
の文章を書くときにも活用したいです。

わたしは新聞がつくられるまでは、  
そこまで大変ではないと思っていました。  
だけど「5W1H」など気をつけているこ  
とが、たくさんあって新聞社の人はすこ  
く大変で、文章を長くかかずに短くわ  
かりやすくかいているのだと知って大変だ  
なと思いました。それと自分のお気に入りの新  
聞をみつけて発表するのも楽しかったです。  
新聞はふたつあまりよまないけれど  
よんでみて、もっと新聞のことを知りたいて  
います。

新聞について詳しく知れたので良かったです。

僕は今まで新聞を作る手順が、取材が、いんてしか  
ないのかと思いました。けれど今回の話を聞くと、たゞ  
新聞を作ることが、難しいと知れました。

今日学んだこと

記事の書き方

基本は5W1H

When(いつ) where(どこで) who(だれが)

what(なにを) why(なぜ) how(どのように)

この記事の書き方は、遊びに行く時の親に言うこと  
に似ているなと思いました。

レイアウト

新聞の部分の名前



トップ、準トップは重要な所

真ん中(1/2)は引き締め役

右下、左下は右足、左足とも言う

僕はこのことを未来につなげたいです。

わたしが話を聞いて一番おどろいたことは、記事の書き方の基本が「5W1H」ということです。どうしてかという、英語の勉強をしてるときにお母さんに教えてもらって、おぼえていたけど、新聞にも大事なことなんだなと思ったからです。

そこから、よりくわしくかいていると聞いて、すごいなーと思いました。

次にすごいと思ったことは、絶対にしゅかりに間に合わせるということです。

深夜にニュースがとびこんできて10分しかないときも、見出しを大きくしたりして、間に合わせたということにおどろきました。いつも当たり前のように読んでいる新聞は、たくさんの工程があって作られているんだなと思いました。

私は、実際に新聞を書いている人のお話をきいて  
新聞をどうやって作られるのかをいりませんで  
した。けれどそのお話をきいておもに取材、  
本社、デスク会議、編集、広告、制作、刷版、  
印刷、発送、販売店などのたくさんのこうてい  
をおえてやっと新聞はできるんだと初めました。  
そして、記事の書きかたもしらなかつた。

When, where, who, what, why, how, この  
6原則をつかうともっとあいてに伝えやすくなる  
んだ」と言。てて私もつかってみたいと思った。

「頭」かた「へそ」という一つに名前がありびっくりした。

班でイオンの新聞をきめる時新聞を読んだ分がかりやすかったから「頭」かた「へそ」みたいに分けるといいと思いました。

新聞社のお話を聞いて私は新聞を作るのにこんなにくらうするんだなと思いました。まず取材をして本社で会議をしたり編集をしたりここまでで「もたい」んなのに刷版して印刷をしてから人の目で「かく」にんして発送して販売をする。

この作業を朝までにやるというのがすごいと思いました。

新聞ができるまでの話や、実際に「こんなことがあった」と、くわしくおしえてくれたり

自分は、ニュースを、テレビで、たまにしか、見ないから、この話を、聞いて、ニュース

見て、どこで こんなこと がおきているのかを、知って、いけたらいいな、と思っています。

しかも、新聞も、あんまりみないのて、見てみたいと思った。

最後の、発表のつは、自分は、Vessel kobe の新聞を選びました。

理由は、土、日、水、金の、どこかで、試合をやっている、まるみだ、あるし、

サッカーがすきだからです。

困ったことや、わからないことがあったら、三好さんに聞いてみたいし、

今日の見ていた、神戸新聞も、三好さんが作ったらしいので、とても、おもしろ

い人なんだな、と思いました。

あた<sup>り</sup>前<sup>め</sup>にあるしんぱんが、うらて、  
いろいろな作業をしてできている、

すばらしいものだ"ということ  
を伝えた。

あたまたかた、へろ、グラフという、  
部位が"ある"ということ。

初めて知りました。

すごく、勉強になりました。

新聞がいて"きるまで"いろいろあって、

神戸いがいの場所では取材やしゃしんを用意し

たりしてたいへんだった。

あまりいままて新聞を作っている人のことを

考えてなかったけど思いついた。

が、すごいと思いました。

新聞の発表が、すごく良かった。大阪関西万博の話を出来たので、  
本当に良かったです。そして、わざわざこちらの方まで来て頂いて、  
ありがとうございました。新聞が作られる過程まで、お教えを  
頂いてありがとうございました。面白い所があったり、色々発表し、  
楽しかったです。そして、私は大阪関西万博に、約17~18回  
行って来ました。色々お話しをして、お話をし、  
ありがとうございました。新聞を作る作製は、かたくなに思  
っていたけれど、めっちゃ小さい中、いいね、ありがとうございました。  
新聞や、その他のこと、丁ねに、教えてください。ありがとうございます。  
色々ニュースのネタを集めて、私たちを楽しませてください。  
ごめします。

ほくは 新聞社の方のお話を聞いても、と神戸新聞のできかたを知りたいと思いました。なぜなら、少し部分の如前をおしえてもらったけど、まだ知らない部分もあるし新聞のことをもっとよく知って、おいしいちゃんや家づくにおしえたいからで、すゑとし、糸など新聞で服やスリッパを作ったりするけど、どうしてあたたかくなるのか不思議に思ったからと新聞をかてねたりつなけたりするとか、人じょうになるのか不思議に思ったからです。